

## Fringer FR-NZ2 ファームウェアアップデート内容

2024.06.20 Ver.1.90

[改善点]

- シャッター優先モード使用時、特定のシーンにおいて絞りが何度も動き、撮影画面がチラつく不具合を修正
- 単焦点レンズにエクステンダーを併用した場合、EXIFに記録される焦点距離にエクステンダーの倍率が計算されず、不正確な数値が記録されていた問題を修正
- NIKON Z 9やNIKON Z 8等の高性能ボディを使用時、特定のシーンにおけるコンティニユアスAF (AF-C) の追従性能を向上
- レンズとボディの手ぶれ補正が同時に動作しないよう、手振れ補正の切り替え処理を以下のように改良
  - 1) レンズの手ぶれ補正が有効（補正スイッチON）の場合、ボディの手振れ補正が自動で無効になり、手ぶれ補正の設定メニューも変更不可（グレーアウト）になります。
  - 2) レンズの手ぶれ補正が無効（補正スイッチOFF）の場合、またはレンズに補正機能がない場合は、ボディの手ぶれ補正の設定が反映されます。
  - 3) 電源投入後のレンズの補正スイッチの操作にも対応します。
  - 4) レンズの手ぶれ補正を使用中、再生モードに切り替えたりメニューを表示したりすると、節電の為にレンズの手ぶれ補正のオン/オフを自動で切り替えます。